

第98回天皇杯・第89回皇后杯全日本バスケットボール選手権大会埼玉県代表決定戦
兼2022年度埼玉県バスケットボール選手権大会 実施要項

- 1 主 催 公益財団法人日本バスケットボール協会
一般社団法人埼玉県バスケットボール協会
- 2 主 管 一般社団法人埼玉県バスケットボール協会競技部
埼玉県社会人バスケットボール連盟
- 3 大会方式 トーナメント戦によるノックアウト方式。
順位決定は行わない。
- 4 競技規則 「2022バスケットボール競技規則」に準じる。
- 5 出場資格 埼玉県の下記のチーム区分にチーム登録されており推薦されたチーム。
(チーム) (男子) 地域、オープン、大学、専門学校、U18(高校)
(女子) 地域、オープン、大学、U18(高校)
- 6 大会日程 2022年7月16日(土)、7月18日(月・祝)
- 7 会 場 さいたま市立大宮北高等学校
- 8 表 彰 第1位、第2位を表彰する(3位決定戦は行わない)。
優勝チームは9月17日(土)、18日(日)に北海道札幌市で開催される天皇杯
(男子)・皇后杯(女子)1次ラウンドへの出場権が付与される。
- 9 参加資格 (1) 2022年度においてJBAに加盟登録されたチームであること。
(2) 2022年度においてJBAに競技者登録された選手であること。
(3) ベンチで指揮するものは、JBA公認コーチであること。またその資格は、J
BA公認D級コーチ以上とする。
チーム区分専門学校はJBA公認E級コーチまたはE-2級コーチ以上とする。
(4) 選手、チームスタッフは大会4日前～大会当日～大会期間中において、以下に
該当しないこと。
ア) 37.5℃以上の発熱がある
イ) 咳(せき)、のどの痛み、などの風邪の症状がある
ウ) だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)がある
エ) 臭覚や味覚に異常がある
オ) 体が重く感じる、疲れやすい等がある
カ) 新型コロナウイルス感染症陽性と判定された者との濃厚接触がある
キ) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
ク) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされてい
る国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある
※上記に該当した際は、主催者にて大会参加資格を取り消す場合がある。
(5) チーム編成については、スタッフ9名以内、選手16名以内の計25名以内と
する。

- (6) 帰化選手（満16歳となった後に国籍法に基づく帰化によって日本国籍を取得した選手をいう。以下同じ）および外国籍選手（基本規定による）の登録人数と出場については、下記のとおりとする。

《男子》

外国籍選手は3名までとする。外国籍選手とは別に帰化選手は1名まで登録できる。

試合中同時にプレーできる外国籍選手は2名までとする。帰化選手は試合を通じてコート上でプレーできる人数は1名までとし、常時、外国籍選手2名と同時にプレーすることができる

延長時間についても同様とする。

《女子》

外国籍選手は2名までとする。ただし、帰化選手を登録する場合は、外国籍選手、帰化選手それぞれ1名までとする。

試合中同時にプレーできる外国籍選手は1名とし、帰化選手は常時、外国籍選手と同時にプレーすることができる。

延長時間についても同様とする。

- 10 参加費 7,000円 (TeamJBA システムにて徴収、別途システム利用料がかかります)
- 11 申込方法 TeamJBA にて申し込むこと。
- 12 エントリー期間 2022年6月20日（月）～7月10日（日）
エントリー後のエントリー変更は認めない。
※ 1次ラウンドでは、埼玉県代表決定戦からの選手エントリー変更を認める。
- 13 ユニフォーム (1) 原則として組合せ番号が若いチームを淡色とするが、対戦する両チームの話合いの上で決めてよい。ただし、両チーム淡色は不可とし、濃色の際は同系色以外の着用を認める。
(2) チームは、濃色・淡色のユニフォームを用意し、濃淡同番号とする。
(3) ユニフォーム以外に身につけるものは競技規則に準ずる。
- 14 組み合わせ 本協会競技部会による責任抽選とする。
- 15 ベンチ 組合せ番号の若いチームがテーブルオフィシャルズに向かって右側とする。
- 16 使用球 チームの持ち寄りとする。
※ 1次ラウンド以降は男子：モルテン B7G5000、女子モルテン：B6G5000
- 17 ドーピング ドーピングコントロール実施対象大会とする。
- 18 連絡先 一般社団法人埼玉県バスケットボール協会
競技運営担当 根岸 優
T E L : 048-871-5169
e-mail : info@saitamabasketball.com